

平成26年度

熊本県学力調査  
「ゆうチャレンジ」

小学校 第5学年 社会

- 問題は 1 ～ 5 で，10ページまであります。
- 答えは，問題用紙の「解答らん」に書いてください。

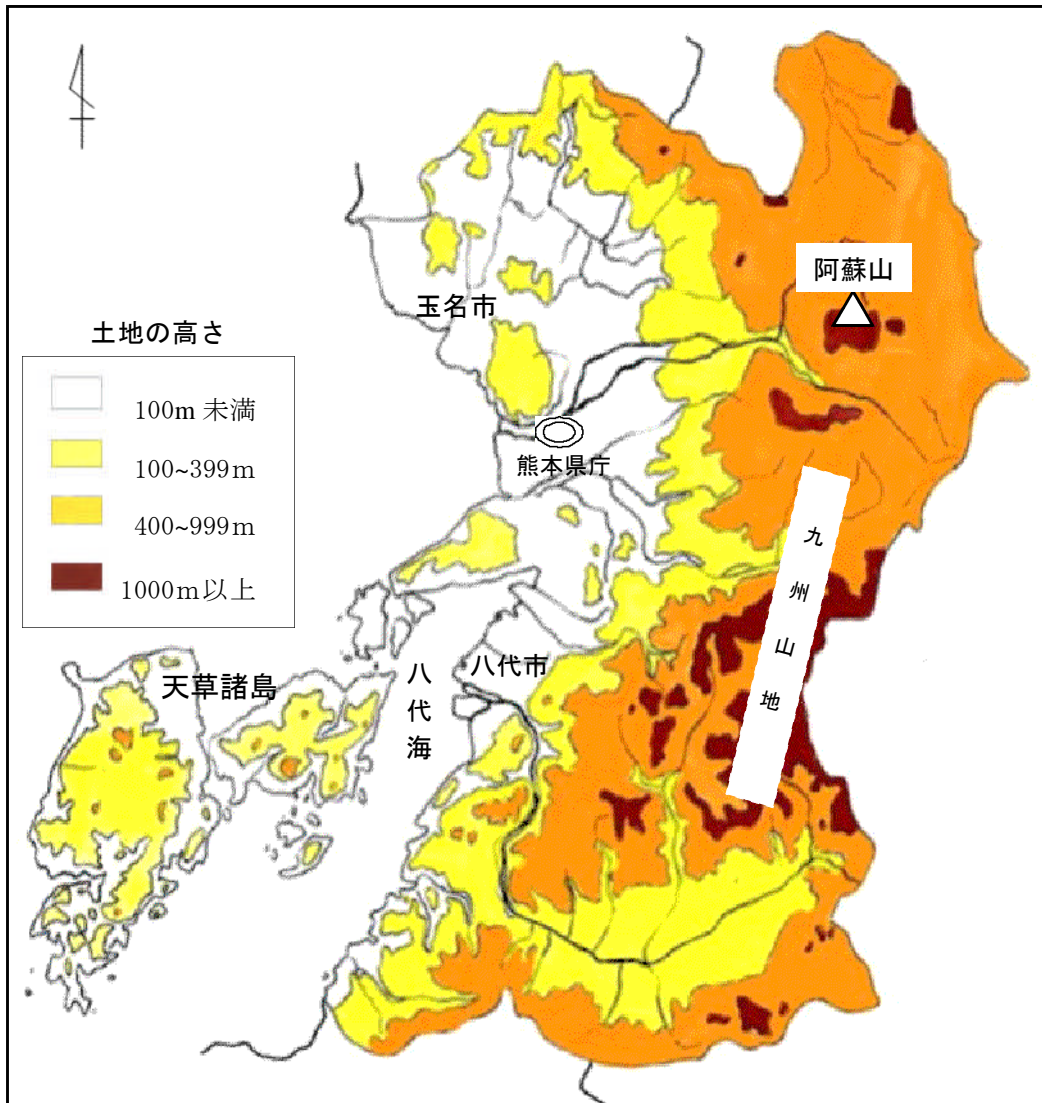
年 組 番	
名 前	

熊本県教育委員会

- 1 たろうさんは、熊本県の特徴をまとめるために、熊本県の地図を見ながら気づいたことをメモ用紙に書いています。

(1) 下の地図1を参考に、メモ用紙の中のア～ウに当てはまる言葉を書きましょう。

【地図1 熊本県の地図】



【熊本県の自然の様子についてまとめたメモ用紙】

熊本県庁から見た（ア ）の方角には、世界最大級のカルデラをもつ阿蘇山がある。

①

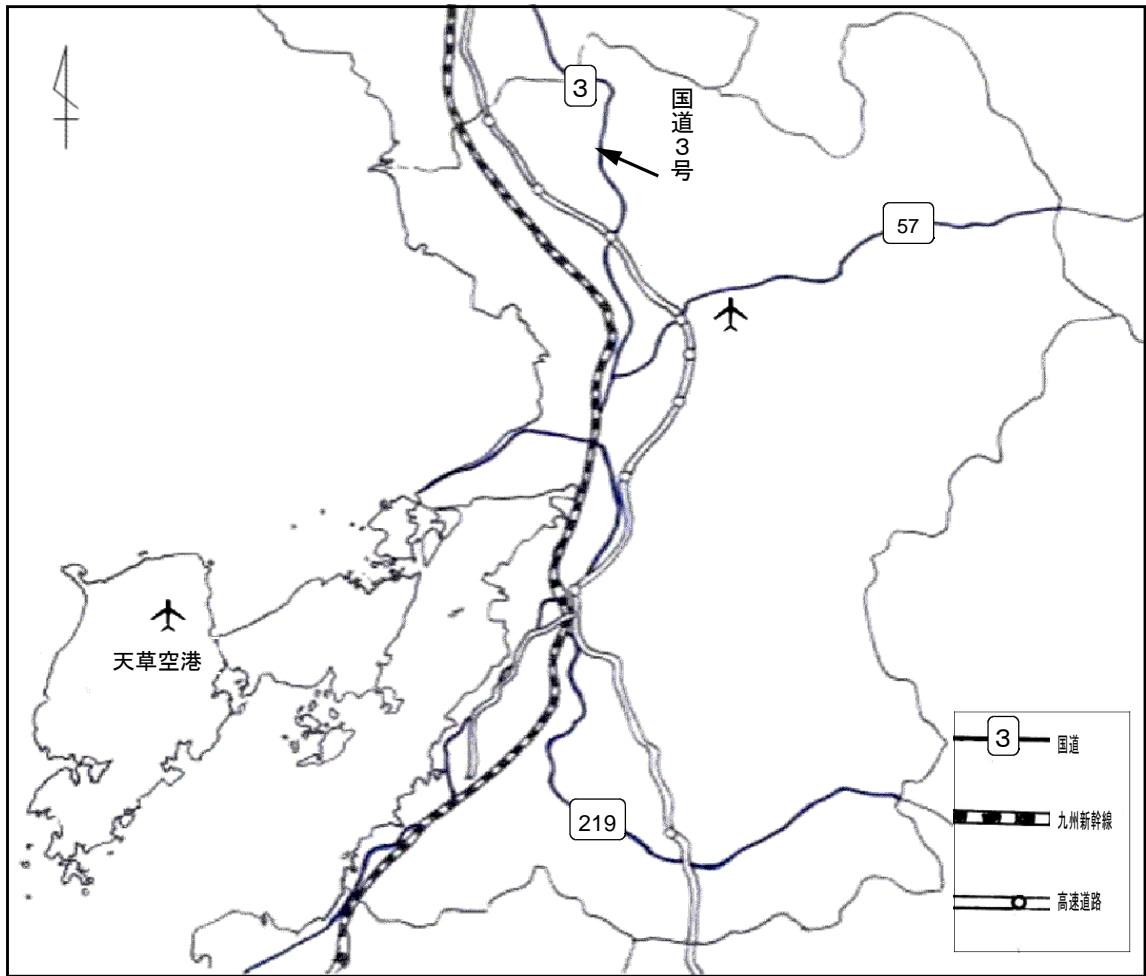
八代市、玉名市など海の近くには、土地が低くて平らな（イ ）が広がっている。

②

熊本県の東側には、高い山々からなる（ウ ）が南北につらなっている。

③

- (2) 熊本県の主な交通<sup>もう</sup>網を表した地図2を参考に、下のメモ用紙のエ、オに当てはまる言葉を書きましょう。【地図2 熊本県の主な交通網】



【県内の交通の様子】

熊本県には、2つの空港がある。1つが天草空港であり、  
もう一つは（エ ）空港である。

④

県内を南北に（オ ）と  
が、国道3号線とならぶように走っている。

⑤



熊本県内の交通の広がりは、どうなっているのかな。

たろうさん

- (3) 人やものを運ぶ次の2つのうちから1つを選び、便利な点について説明しましょう。

しんかんせん  
新幹線，飛行機

( )

⑥

- ② たろうさんとみかさんは、熊本県のトマトの生産量が日本一ということを知り、トマトについて調べ、以下のような資料1～3を見つけました。

【資料1 トマトの収穫時期】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
夏秋トマト												
冬春トマト												

主に夏秋トマトを栽培している地域	阿蘇・上益城・菊池・(宇城：ほとんど秋)
主に冬春トマトを栽培している地域	玉名・八代・鹿本・熊本・天草



たろうさん

学校でトマトを栽培したときは、夏に収穫したよね。

この表を見ると、冬春トマトを栽培している玉名や八代では、  
ア 月から イ 月にかけてトマトの収穫をしているよ。



みかさん

- (1) ア と イ に当てはまる数字を書きましょう。

ア		イ	
---	--	---	--

⑦

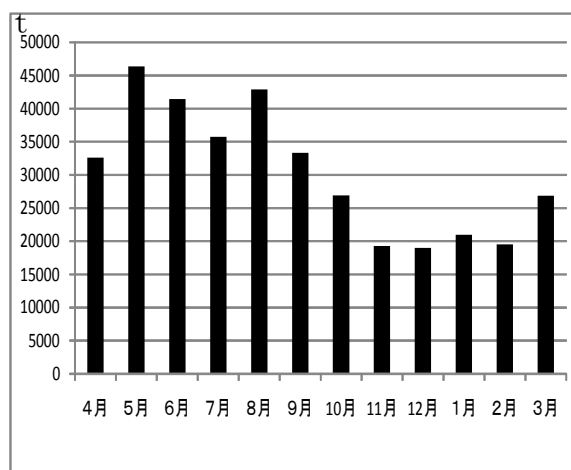
トマトの収穫時期に疑問をもったたろうさんは、冬春トマトを栽培している農家に取材に行き、以下のような資料を見つけました。



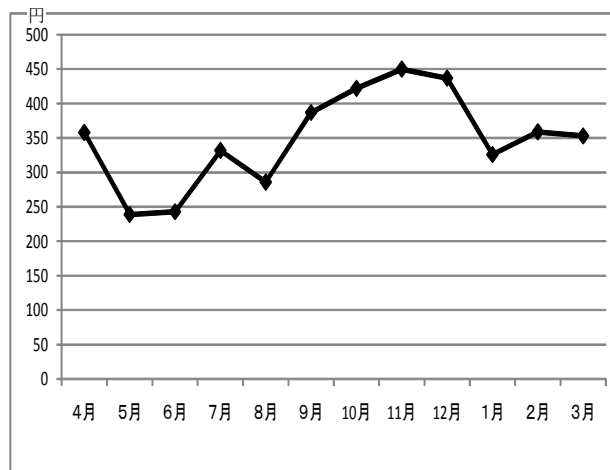
たろうさん

農家の方は、寒い時期にトマトを作ると、暖房のため油代がかかって大変だと言っていたけど…。

【資料2 主な市場で売られるトマトの量 (t)】



【資料3 主な市場での1kgあたりのトマトの価格 (円)】



(「総務省統計局資料」より作成)

- (2) 上の資料から、1年の中で、売られるトマトの量が多い季節を2つ書きましょう。

--	--

⑧

(3) 左ページの資料2と資料3から、寒い時期にトマトを栽培している理由を書きましょう。

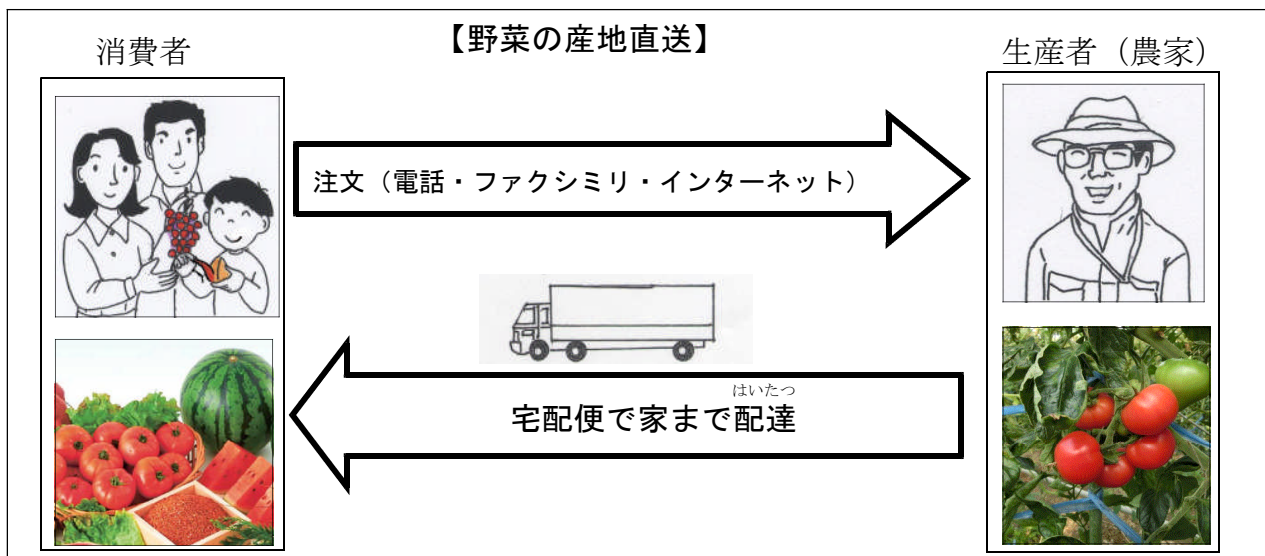
⑨



たろうさん

このようにして作られたトマトなどの農作物が、農家から直接消費者に届くことも多くなったそうだよ。

そこで、たろうさんは、農作物が直接農家から消費者に届くまでのことを調べて、下のようにまとめました。



**【トラック運転手から聞いた話】**

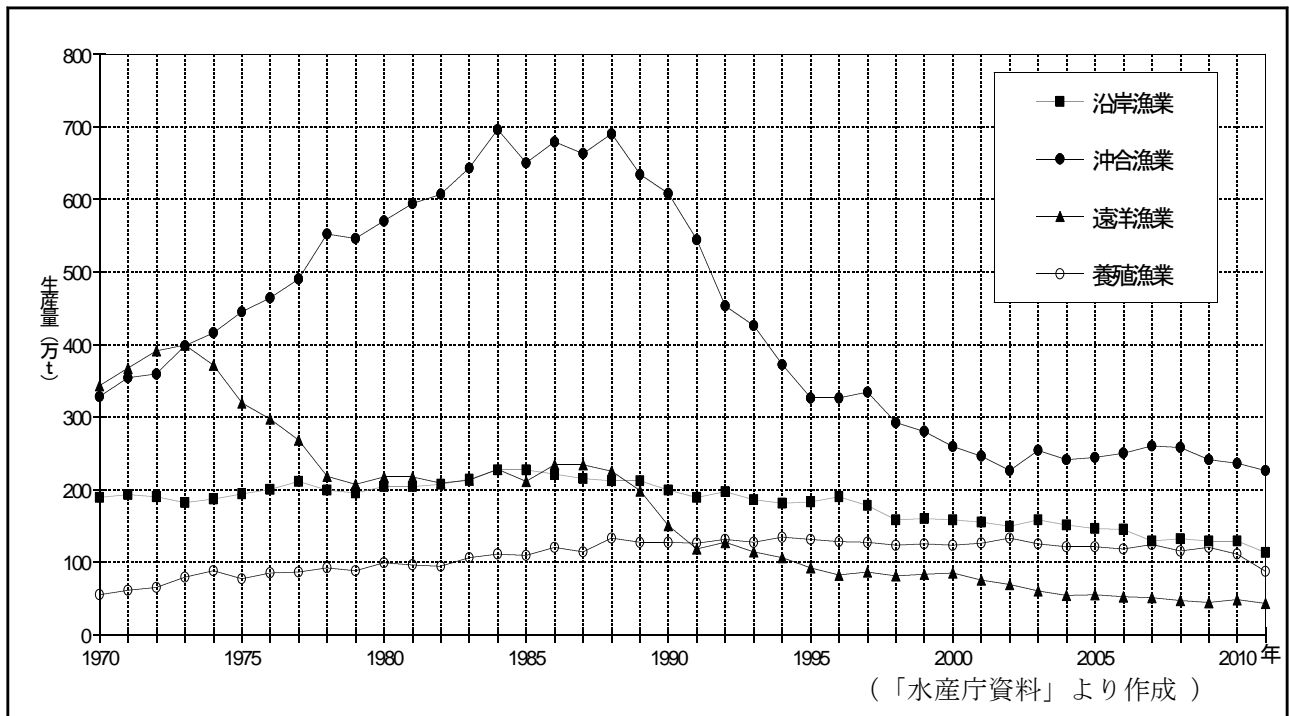
- 冷蔵設備があるトラックで輸送する。
- じゅうたいなどの交通情報に気をつけている。
- 事故にあわないように気をつけている。

(4) たろうさんがまとめたように、消費者が農家に直接注文したり、農作物が農家から消費者に直接届いたりすることで、消費者にとってどのようなよい点がありますか。2つ書きましょう。

⑩

3 たろうさんたちは、日本の水産業について学習しています。

【資料1 漁業の種類ごとの生産量】



(1) 資料を見て、たろうさんは下のようなことに気づきました。(ア)、(イ)に入る<sup>すうち</sup>数値を書きましょう。



たろうさん

おきあいぎょぎょう  
沖合漁業の生産量が最も多かった頃は、約(ア)万tもあったのに、  
(イ)年からは、生産量が300万t以下になっているな。

(ア)

万t

⑪

(イ)

年

⑫

(2) たろうさんは、それぞれの漁業種のグラフを他のグラフと<sup>ひかく</sup>比較しながら<sup>ちが</sup>違いを調べています。たろうさんのノートの書き方を参考にして、<sup>ようしよく</sup>養殖漁業の生産量の変化についてまとめましょう。

【たろうさんのノート】

〈遠洋漁業について〉

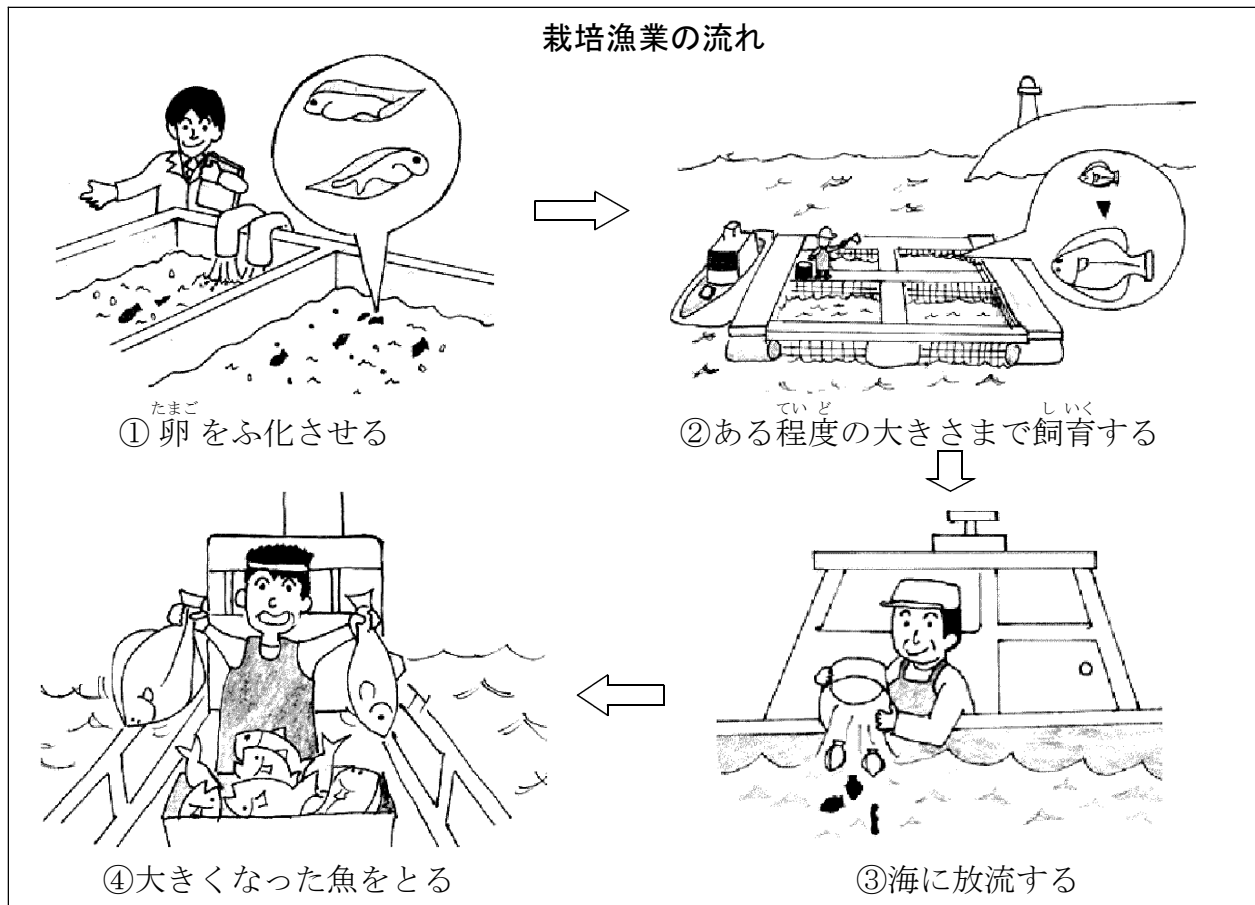
1970年は、他の漁業種と<sup>くら</sup>比べて遠洋漁業の生産量が最も多かった。1973年頃には、沖合漁業が遠洋漁業を上回るようになり、1991年からは、すべての漁業の中で生産量が最も少なくなった。

〈養殖漁業について〉

⑬



「育てる漁業」の中には、養殖漁業と栽培漁業さいばいがあります。



(3) 養殖漁業と栽培漁業の似ている部分と違う部分を説明しましょう。

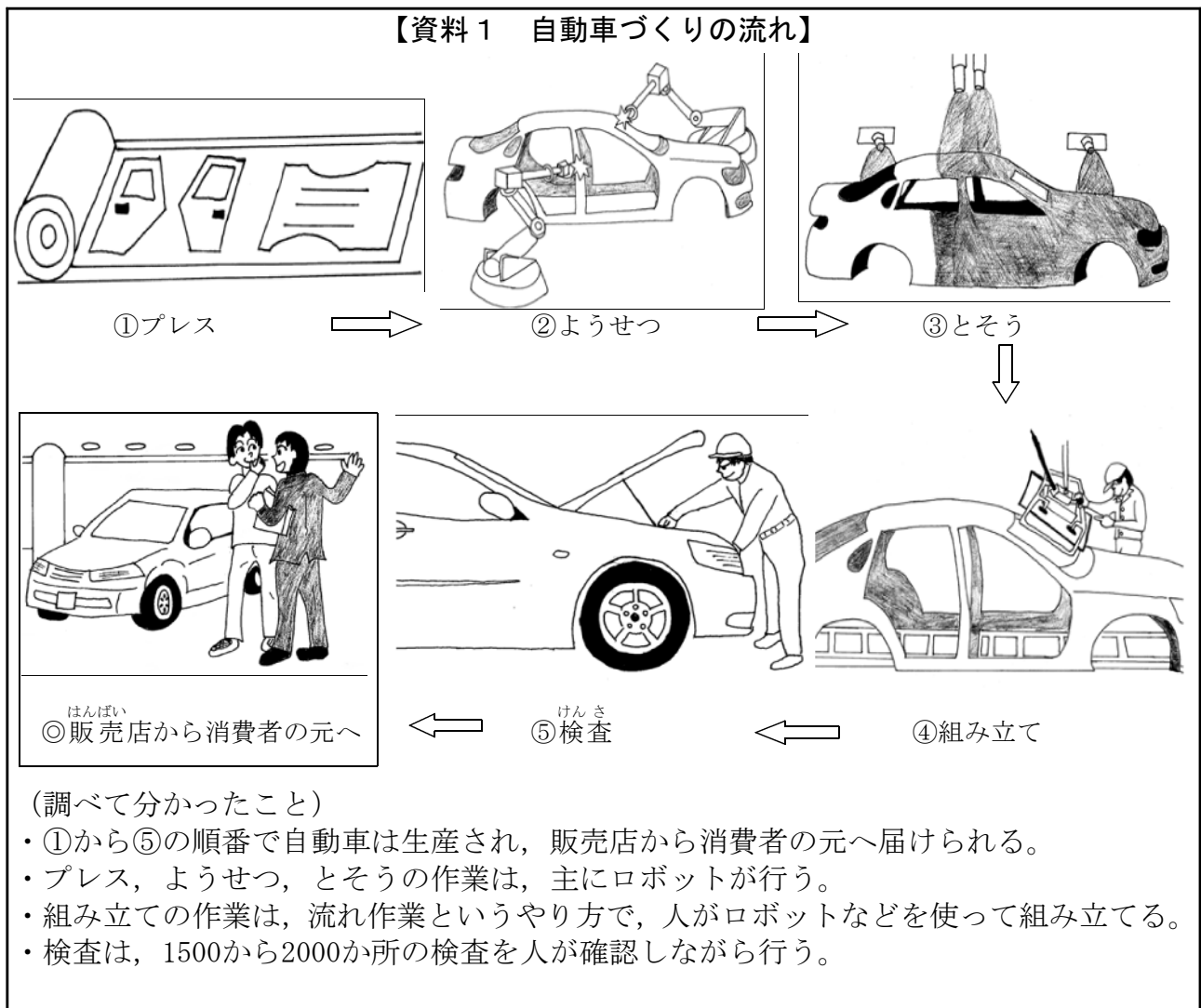
⑭

(4) たろうさんは栽培漁業について、「育てた魚をなぜ放流してしまうのだろう。」と疑問に思いました。あなたなら、栽培漁業をする理由をどのように説明しますか。

(栽培漁業をする理由は)

⑮

- ④ たろうさんは、自動車づくりについて調べました。下の資料は、自動車工場の自動車づくりの流れについて調べ、まとめたものです。



- (1) プレスやようせつ、とそうは、主にロボットで作業を行っています。その理由を2つ書きましょう。

⑩

- (2) 「検査」では、1500から2000か所の検査を行っています。なぜそれだけたくさんの検査が必要なのでしょう、その理由を書きましょう。

⑪



- (3) たろうさんたちは、資料1の自動車づくりの流れについてさらにくわしく調べることになりました。あなたは、自動車づくりのどのようなことを調べたいですか。調べたい作業の番号とくわしく調べたいことを書きましょう。

番号	くわしく調べたいこと

⑱



たろうさん

自動車の組み立て工場が、どのようなところにあるのかを調べるために、2つの資料を見つけました。

【資料2 自動車の組み立て工場】



【資料3 完成した自動車を取り扱う港】



(「国土交通省資料」より作成)

- (4) 2つの資料から、自動車の組み立て工場はどのようなところにあるといえるでしょうか。

⑲

- (5) 自動車の組み立て工場が、(4)で答えた場所にあるのはなぜですか。その理由を書きましょう。

⑳

⑤ みかさんは、日本の自然環境<sup>かんきょう</sup>について調べることにしました。

(1) 右の地図の①の海洋名、②の大陸名を書きましょう。

海洋名

①

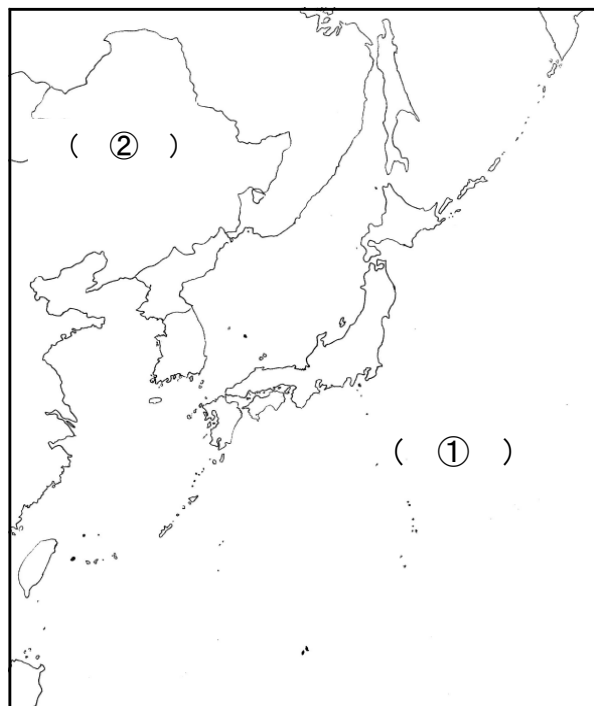
②①

大陸名

②

②②

日本の周辺の地図



(2) 右の地図をもとに、周りの海洋名や国名を使って、日本の位置を説明しましょう。

②③

海に囲まれた日本の気候は、地域によって大きな違いがあることが特色です。



先生

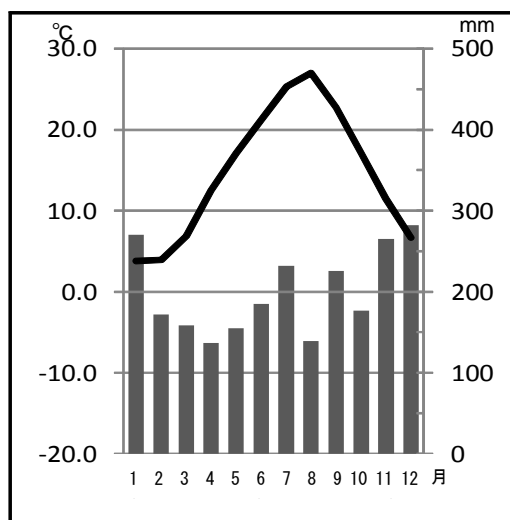
【資料1 「ある都市の気温と降水量」】

(3) 先生の説明を聞いたみかさんは、海に囲まれた日本の気候について調べました。

右の(ア)のグラフについて、この都市の降水量<sup>こうすいりょう</sup>の特色を説明しましょう。

②④

(ア)



(「総務省統計局資料」より作成)

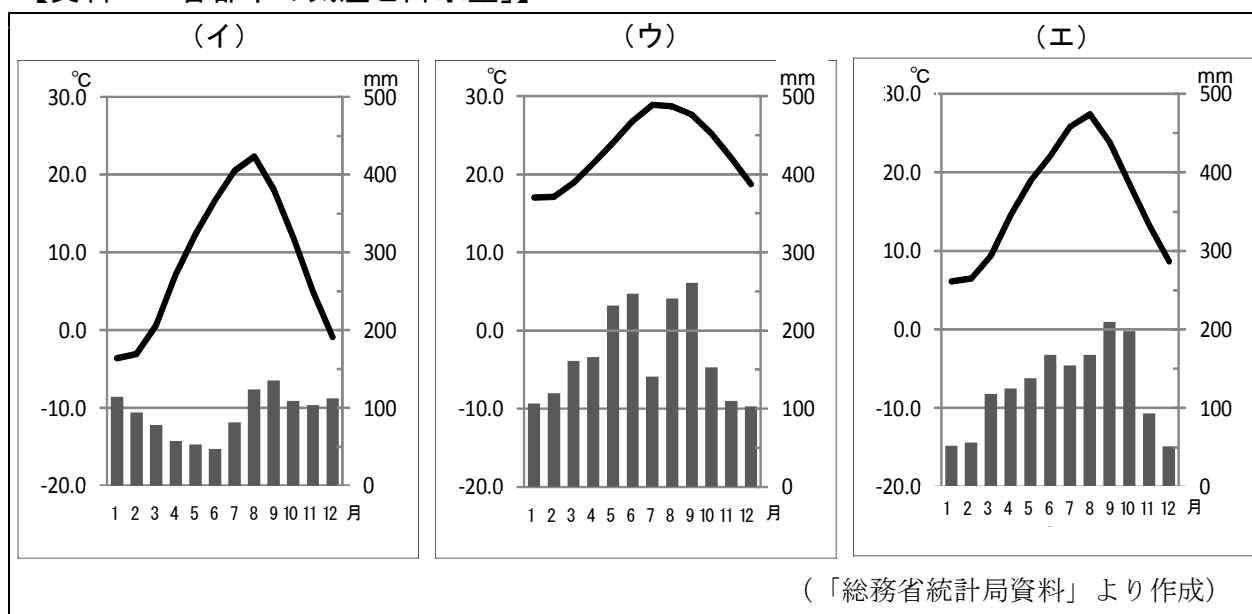
- (4) グラフ (ア) の都市は、太平洋側と日本海側のどちらにあるといえますか。また、そう考えた理由を書きましょう。

(ア) の都市は、( ) にあるといえます。	
理由	

②⑤

- (5) 下の (イ) ~ (エ) のグラフは、北海道(札幌市)、東京都、沖縄県(那覇市)の3つの都市の気温と降水量を表したものです。沖縄県(那覇市)を表すグラフは(イ) ~ (エ)の中のどれですか。また、そう考えた理由も書きましょう。

【資料2「各都市の気温と降水量」】



沖縄県を表すグラフは、( ) です。	
理由	

②⑥

- (6) みかさんは、気温と降水量のグラフからその地域に住む人々の生活との関連に興味をもち、「気温」「降水量」と「生活」とを関連させた学習問題を作ろうと思います。あなたならどのような学習問題を作りますか。

--

②⑦